

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○8月26日～

先週末に中国と米国が新たな関税を巡って対立し、米中貿易摩擦はさらに泥沼化へ。しかもトランプ大統領が米企業に中国から撤退するようにコメントするなどバトルは激化。そして、日米貿易交渉では日本はほとんど米国の要求を飲まされる形になりそうです。さらに、韓国との関係悪化が製造業や観光などの分野を直撃していることから秋以降の相場は楽観視できない状況です。

先週末は大きくNYダウが下げて終わっているの、週明けからの動きが気になります。

<ドル/円>

ドル/円は米国の追加利下げへの期待から上値が重くなっています。リスク回避から再び105円台まで下げてきたので、104円台のサポートを割り込むと円高が進行しそうです。

106円台を早期に回復できなければ円高圧力が強まりそうです。

<気になるクロス円>

クロス円も大きく下げて終わっています。ユーロやカナダ、オセアニア通貨なども安値更新の動きが警戒されます。

下げ止まるまでは買いは慎重にいきたいです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では8月東京都区部消費者物価指数、鋳工業生産などが発表されます。米国では耐久財受注、4-6月期GDP（改定値）、7月個人支出、シカゴ購買部協会景気指数、ミシガン大学消費者信頼感指数などが発表されます。欧州ではユーロ圏とドイツで消費者物価指数、ドイツでIFO景況感指数、4-6月期GDP（改定値）、小売売上高などがあります。

ほかには、インド、ブラジル、カナダで4-6月期GDPなどの発表があります。月曜はロンドンが休場となっています。